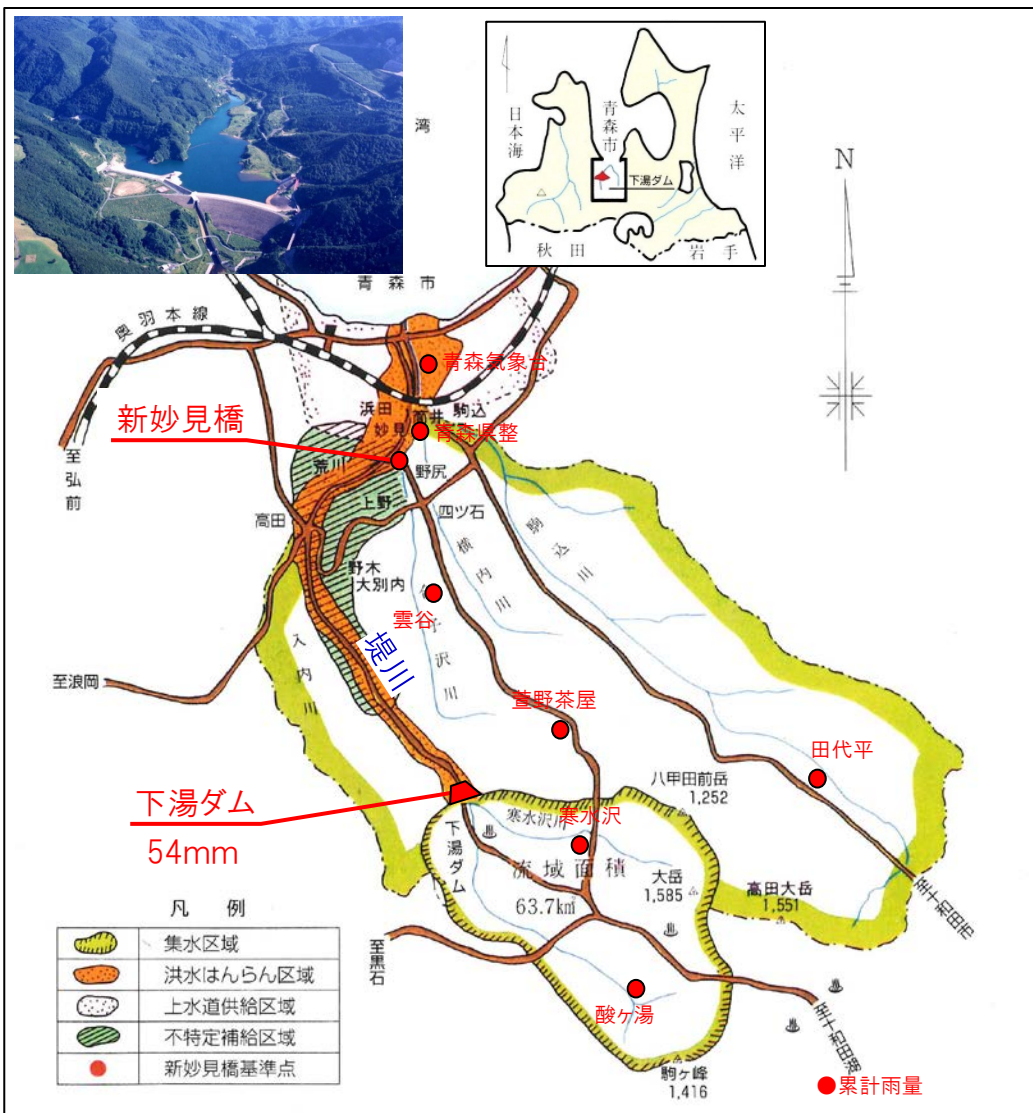


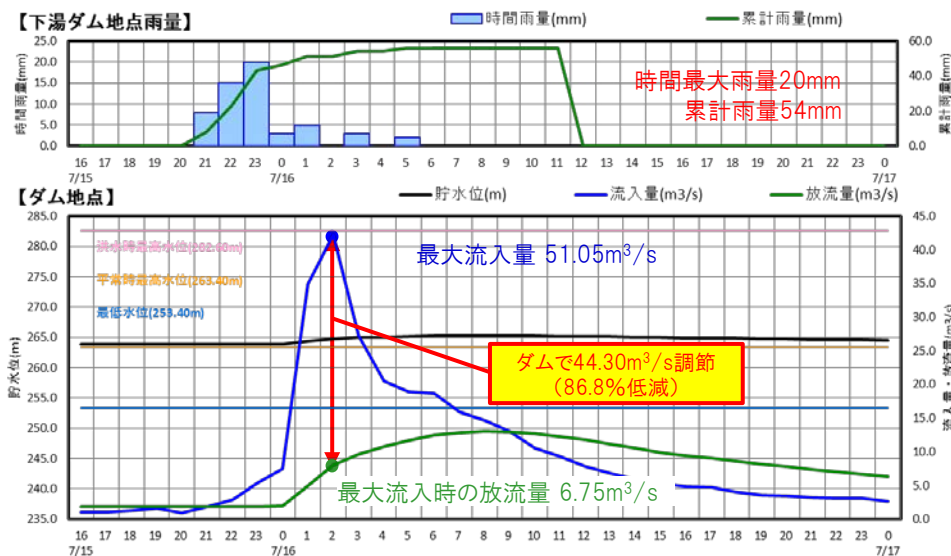
堤川水系 下湯ダムの効果(令和8年7月15日～令和8年7月16日の大雨)

青森県

- 下湯ダム流域では、令和8年7月15日～令和8年7月16日の大雨の影響により、ダム地点で累計雨量**54mm**を観測。
- ダムへの**最大流入量は51.05m³/s**を記録。洪水調節により**最大44.30m³/s(86.8%)**をダムに貯留し、下流河川の水位を低減。
- その結果、新妙見橋地点(青森市妙見付近)で、**約0.90mの水位を低減させる効果**があったものと推測。



※7月12日～13日 酸ヶ湯地点で累計雨量**130mm**を観測
ダム地点で累計雨量**78mm**を観測



新妙見橋地点の水位低減効果

